

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	原田車両設計株式会社
2 貴社の取組状況について (1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 ・代表の方針により ※別紙参照 (2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 ・対象社員への個別アプローチ：メール、口頭フォロー、個別面談実施 ・取得実績の周知：方針発表会での周知、人事速報メールに掲載 (3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 ・特に男性社員の場合、制度を理解していない社員もいるため、対象者へ個別フォローを確実に実施 (4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと ・取得者の上司へ管理部からフォロー → 三者面談（取得者×上司×管理部）実施 ・取得情報を迅速に全社員へ情報共有（人事速報メール） (5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください ・取得実績の情報開示を迅速に行う ・育休応援手当制度の実施：育休取得者の業務フォローをした社員に対し手当金支給	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 28日間
2 育児休業の取得について (1) 育児休業を取得したきっかけ 社内で育休取得している環境があったことで後押しになった。 (2) 育児休業を取得して良かったこと 特に成長の早い時期に一緒に過ごす時間を作れて日々の変化に気づくことができました。 (3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 中途半端にならないように日程調整した。 (4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 無駄な残業をしない心掛けが強くなり早く帰る日を作るようになった。 (5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 子供の成長と日々の変化の気づきを得られる貴重な時間と思います。	

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。
 なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。

別紙

(社内掲示資料から引用)

原田車両設計は仕事と育児を両立する社員を 積極的にサポートします！

◎ 社長からのメッセージ

原田車両設計を創業したときからの夢のひとつに、未就学児と共に親子が会社に出勤して安心して働ける職場を創るという思いがあります。社内に子供たちが走り回り、子育てを社内の仲間たちと共に楽しめたら、どんなに育児中のおかあさん、おとうさんの精神的な負担が軽減でき心の余裕ができるのだろうか。人類の歴史上、核家族で子育てをするという経験はせいぜい 100 年ぐらいのことで、急速な変化に進化が追いついていないと思っています。大げさかもしれませんが、子育てしやすい環境＝働きやすい環境＝働き甲斐に繋がると信じています。働き甲斐＝全社員の物心両面の幸せを追求することに繋がります。是非、育児中の仲間に積極的に支援をして行きましょう。